

編集と発行

### 金木町企画室

青森県北津軽郡金木町  
大字金木字朝日山323  
電話 532111 (代表) 内線40

# 魅力ある観光地の創造



## 芦野公園の遊歩道整備

今年、一五〇メートル、吊橋を渡って川倉賽の河原まで徒歩での散策が可能になります。

最近、各地で観光を産業として位置づけ、それぞれの特徴づくりに懸命です。

観光地づくりといっても観光施設の整備はもちろんですが、訪れる人が住んでみたいと思うような町の雰囲気、イメージをつくる事が大切であると言われております。

去る十月二十一日、観光スライド東日流路「トライアングルロード」の映写会が役場会議室で行われました。出席者による映写会後の意見交換では、主催者が予期しないほど、時間がたつのも忘れる位に会場は盛り上り、様々な意見が出されました。

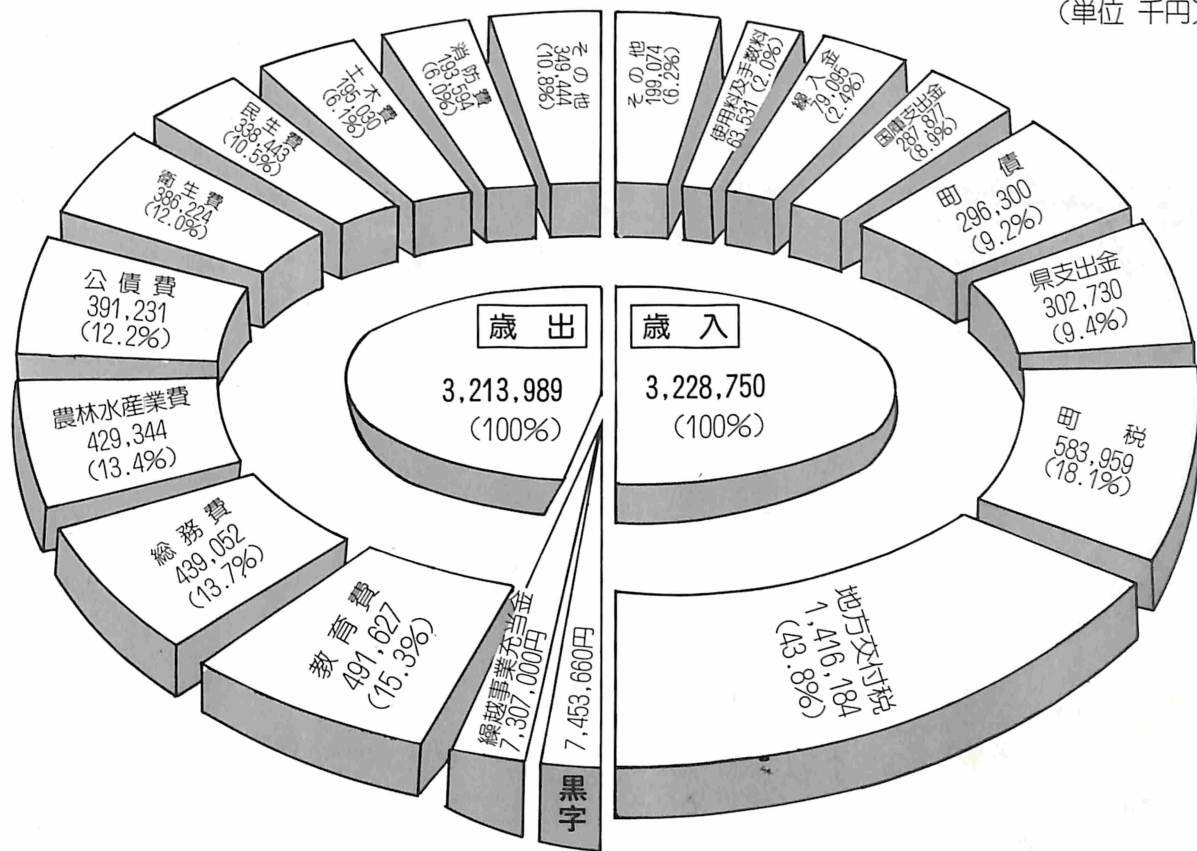
我が町には有形、無形の他に誇れる観光財産が多くあります。しかし、活かさない、何か特徴がないと映っているようであり、そのためにも、一人一人が興味を持って、アイデアを出し合い、話し合い、実践していく事が魅力ある観光地づくりにつながり、素晴らしい形となって現われるのではないのでしょうか。

「住みよい町づくり」に

# 32億1,398万円を投入

昭和61年度一般会計決算まとまる

(単位 千円)



## 特 別 会 計

水道事業	
(千円)	
収益	184,850
営業収益	118,373
うち給水収益	106,427
営業外収益	66,477
うち他会計補助金	59,295
費用	182,083
営業費用	107,723
うち人件費	28,529
うち減価償却費	36,386
営業外費用	74,360
うち支払利息	74,360
経常利益	2,767
当年度未処理欠損金	60,652
供給単価	181.97円/m <sup>3</sup>
給水原価	287.88円/m <sup>3</sup>
総有収水量	584,840m <sup>3</sup>

国民健康保険	
(千円)	
歳入	947,081
国庫支出金	512,494
保険税	398,412
療養給付費交付金	30,915
その他	5,260
歳出	945,922
保険給付金	682,928
老人保健拠出金	214,848
総務費	40,194
うち人件費	23,456
諸支出金	233
公債費	517
その他	7,202

老人保健	
(千円)	
歳入	582,688
支払基金交付金	418,075
国庫支出金	107,476
県支出金	27,003
繰入金	29,874
諸収入	260
歳出	601,827
医療給付金	591,328
医療費支給費	6,633
審査支払手数料	1,221
償還金	15
繰出金	254
前年度繰上充用金	2,376

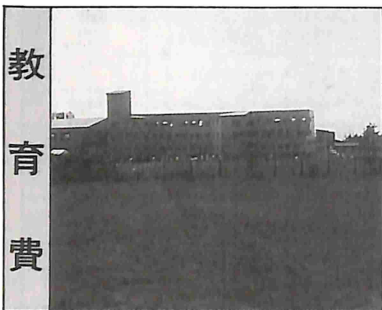
### ③ 金木だより

9月7日招集された第121回金木町議会定例会で、昭和61年度一般会計歳入歳出決算と特別会計の決算が認定されましたので、今回は、決算の大綱を紹介します。

結果的に一般会計は歳入総額32億2,875万円、歳出総額は32億1,399万円となりました。なお、出納閉鎖期直前辛うじて財源確保、745万円の黒字を計上するに至りました。

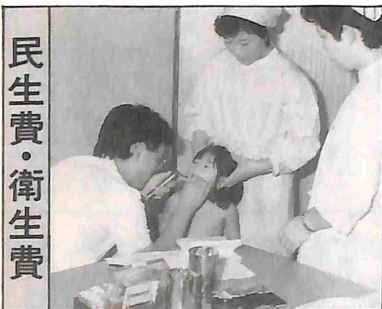
# 歳出の内訳

## 教育費



- 金木小学校管理費……………35,835,147
- 川倉小学校管理費……………12,881,890
- 嘉瀬小学校管理費……………16,580,443
- 喜良市小学校管理費……………14,019,630
- 金木中学校管理費……………18,053,937
- 金木南中学校管理費……………12,510,606
- 金木中学校建設費……………258,538,000

## 民生費・衛生費



- 社会福祉協議会助成金……………3,500,000
- 重度心身障害者医療費……………9,281,102
- 老人福祉事務組合負担金……………9,961,000
- 児童手当扶助費……………18,180,000
- 第1保育所費……………52,522,197
- 第2保育所費……………47,129,685
- 第3保育所費……………47,133,476
- 第4保育所費……………37,995,839
- 規制墓石工事請負費……………900,000
- 各種検診委託料……………10,292,170
- 西北五衛生処理組合負担金……………45,865,000
- 金木病院負担金……………177,383,362
- 老人保健会計繰出金……………29,874,085
- 水道事業繰出金……………59,295,000

## 農林水産業費



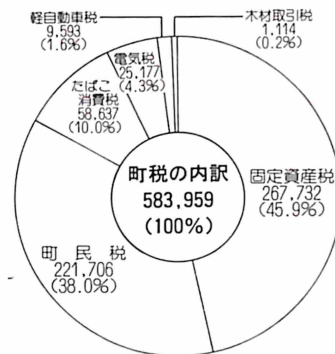
- 金木中部幹線道路工事負担金……………5,000,000
- 雲雀野地区土地改良総合整備……………2,500,000
- 県営かんがい排水事業……………1,607,751
- 災害農業経営維持資金利子補給……………8,418,588
- 牧場業務委託料……………7,699,000
- 転作特定作物振興対策事業……………6,223,666
- 転作中核集団育成対策事業……………4,300,000
- 研修施設建設工事……………13,431,000
- 大豆乾燥調製施設……………15,630,000
- 転作事業連絡会議補助金……………1,500,000
- 農●構造改善事業費……………111,746,000
- 農免農道整備促進費……………20,851,067
- 広域農道整備促進費……………64,956,728

## 土木費



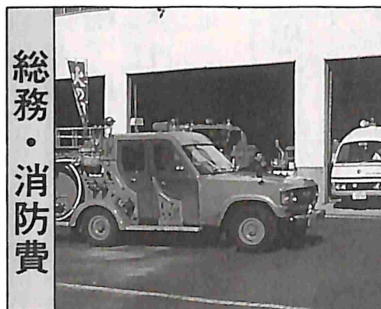
- 道路台帳整備委託料……………10,000,000
- 町道側溝補修費……………2,464,888
- 除雪対策費……………21,777,864
- 町道舗装新設工事……………39,953,000
- 新喜良市線特改工事……………26,880,000
- 住宅修繕費……………4,874,046
- 町営住宅新設工事……………41,990,000
- 岩木川堤防除草委託料……………1,475,000

## 町税の内訳



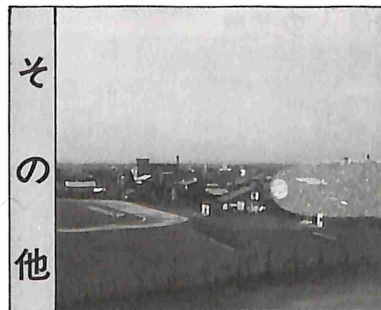
町税収入未済額39,097,121円

## 総務・消防費



- 金木だより印刷費……………1,974,000
- 清掃委託費……………5,316,000
- 行政事務電算委託費……………5,591,400
- 納税貯蓄組合報償金……………10,331,650
- 津軽北部消防事務組合負担金……………180,967,000
- 消防補償等組合負担金……………3,432,652

## その他



- 農業用施設災害復旧工事……………3,800,000
- 道路災害復旧工事……………127,173,000
- 大堰川災害復旧工事……………13,000,000
- 商工会助成金……………3,000,000
- 県信用保証協会出資金……………19,000,000
- 津軽三味線の碑建立助成金……………2,000,000
- 長期債償還元金……………178,870,474
- 長期債償還元利子……………211,767,049

## 昭和 62 年度 金木町朝野球選手権大会結果報告

## ＝ 性質別経費の内訳 ＝

(単位：千円)

### A 級

#### ■チームの部■

優勝 男寿司クラブ  
準優勝 C I T Y 2  
第三位 金木野球クラブ

#### ■個人の部■

- 優秀選手賞 土岐尚歳 (男寿しクラブ)
- 白川覚 (C I T Y 2)
- 岩村弘男 (金木野球クラブ)
- 山内紳也 (タザイ)
- 角田光 (小田川土地改良区)
- 其田匡弘 (川倉愛球クラブ)
- 福士信一 (上町クラブ)
- 木村清 (原田でんき)
- 今盛幸 (金木町役場)
- 津島伸幸 (サントピアホーム)
- ホームラン賞 泉谷厚一 (川倉愛球クラブ) 4本
- 三星打賞 中谷好隆 (サントピアホーム) 3本
- 長尾文範 (金木野球クラブ) 3本
- 山中達也 (原田でんき) 3本
- 二塁打賞 外崎久也 (サントピアホーム) 6本
- 最多勝利投手賞 鳴海隆弘 (男寿しクラブ) 9勝
- ノーヒットノーラン賞 川口哲 (金木野球クラブ)

### B 級

#### ■チームの部■

優勝 蒔田フェニックス  
準優勝 あきもとエンジェルス  
第三位 下山自動車

#### ■個人の部■

- 優秀選手賞 高橋洋一 (蒔田フェニックス)
- 中田尚志 (あきもとエンジェルス)
- 石岡裕海 (下山自動車)
- 白川裕章 (イーグルス)
- 角田修一 (朝日クラブ)
- 佐藤孝一 (アポロ吉崎)
- 高松文夫 (信用クラブ)
- 大橋孝 (喜良市棒球隊)
- 工藤輝光 (藤枝太陽クラブ)
- 今忠弘 (レッツ)
- 原田政彦 (金木町役場B)
- ホームラン賞 川口友彦 (蒔田フェニックス) 4本
- 三星打賞 川口友彦 (蒔田フェニックス) 3本
- 長尾昌暢 (県信用クラブ) 3本
- 二塁打賞 津島穂 (イーグルス) 7本
- 最多勝利投手賞 白川幸藏 (蒔田フェニックス) 6勝

区 分		決算額	構成比
1.	人件費	907,256	28.2
2.	物件費	221,884	6.9
3.	維持修繕費	47,431	1.5
4.	扶助的経費	70,613	2.2
5.	補助的経費	599,937	18.7
内訳	(1) 一部事務組合負担金	242,689	7.6
	(2) その他	357,248	11.1
6.	公債費	391,119	12.2
内訳	(1) 元利償還金	390,637	12.2
	(2) 一時借入金利子	482	0.0
7.	積立金	1,166	0.0
8.	投資、出資、貸付金	19,670	0.6
9.	繰出金	30,384	0.9
10.	前年度繰上充用金		
11.	投資的経費	924,529	28.8
内訳	(1) 補助事業費	488,333	15.2
	(2) 単独事業費	278,136	8.7
	(3) 県営事業費	2,440	0.1
	(4) 災害事業費	155,620	4.8
歳出合計		3,213,989	100.0

### 11月29日

#### 東京池袋サンシャインシティで

#### 「嘉瀬の奴踊り」披露!! 「金木さなぶり荒馬踊り」

全国商工会連合会及び都道府県商工会連合会主催による「むらおこし事業」の成果を一堂に集めた「第一回ニッポン全国むらおこし展」が十一月二十七日(金)から二十九日(日)までの三日間、東京池袋のサンシャインシティを会場に開催されます。

今回の全国むらおこし展を盛り上げるため数々のイベントがおこなわれますが、十一月二十九日には日本を代表する郷土芸能として、東北・北海道ブロック代表に選ばれた「嘉瀬の奴踊り」と「金木さなぶり荒馬踊り」が、また昭和六十一年度青森県民謡優勝者の白川章一さん(川倉)の民謡が披露されます。

### 人権週間 12月4日～10日



なお、このむらおこし展は全国へテレビ放映される予定になっていますので、放送日時等を後日、無線放送等でお知らせします。

# 健康家族を表彰 国民健康保険優良世帯表彰式行われる

町では、さる十月三十日、中央公民館において、昨年度（昭和六十一年四月一日から昭和六十二年三月三十一日まで）の加入世帯で、国民健康保険証を年間一度も使わなかった七十八世帯（医者にかからなかった世帯）に、感謝状と記念品を贈りました。

受賞世帯は次のとおりです。

▼四人世帯 中谷昭四郎、

- 町では、さる十月三十日、中央公民館において、昨年度（昭和六十一年四月一日から昭和六十二年三月三十一日まで）の加入世帯で、国民健康保険証を年間一度も使わなかった七十八世帯（医者にかからなかった世帯）に、感謝状と記念品を贈りました。
- 受賞世帯は次のとおりです。
- ▼四人世帯 中谷昭四郎、
- 東方国仁、三人世帯 山本幾男、長尾ミツ、秋元泰、伊藤為弘、一人及び二人世帯 野上良蔵、榎引多満吉、溜井要次郎、佐々木清一、木津幸雄、荒関のぶ、小山内利昭、角田カイ、角田豊勝、福士リサ、佐藤栄次、福長重雄、原田春彦、沢田季四郎、千葉勇三、山田正一、木村一則、角田祥子、木下修、加藤ミツ子、津島久司、藤井ツル、白川浩治、津島礼三、



- 秋元助役から感謝状を受ける優良世帯者
- 田輝孝、澤田節三、坂工藤隆、原戸谷運太郎、尾忠信、石藤チナ、長川良助、佐川キセ、白川仁、白横山キセ、白川律臣、亀山ミツ、津島昌子、中村シヅイ、松野キヨイ、津島礼三、

表1 改正状況

	61年度	62年度
最高限度額（上限）	370,000円	390,000円（引上）
低所得者		
四割軽減額世帯		
均等割 1人当り	11,040	8,640（引下）
平等割 1世帯当り	18,720	14,400（引下）
六割軽減額世帯		
均等割 1人当り	9,360	5,760（引下）
平等割 1世帯当り	16,080	9,600（引下）

この頃「金木町の保険税が今年も高くなったのでは」との問い合わせが繁く参りますので御説明申し上げます。

地方税法の改正により、表一のとおり、全国一律に

**「町の保険税が今年も高くなったのでは」の問い合わせが殺到します**

金木町長 大橋 忠勝

最高限度額（上限）が三十七万円から三十九万円になりました。しかし一方では低所得者（四割軽減額世帯と六割軽減額世帯）の税の軽減額が大きくなり、いままでの四割軽減額の均等割額

田ユミ、松川徳次郎、中谷弘、土岐セツ、秋元亮悦、泉谷栄市、三上竹雄、鎌田孫石工門、木下勝衛、鳴海キクエ、鳴海一成、蛸島ミヨ、神島セツ、今ツワ、木下みよ、澤田たひ、榎引米光、古川博、古川カシ、古川金作、今岩男、中村ふぶ、今京一、桑田昭一、大橋金五郎、鎌田武、宮館修、佐々木運作、工藤兼雄、高橋武治、鳴海角蔵、今徳盛、白戸武吉

表2 昭和62年4月1日現在金木町及び隣接市町国保税調

市町名	町民1人当りの税額	一世帯当りの税額
金木町	44,800円	149,150円
中里町	55,077円	201,471円
五所川原市	49,904円	151,517円
鶴田町	47,300円	166,660円
板柳町	48,412円	163,806円

（一人当り）一一、〇四〇円が八、六四〇円に、また平等割額（一世帯当り）一八、七二〇円が一四、四〇〇円に、それぞれ安くなり、また六割軽減額世帯も、均等割額が九、三六〇円が五、七六〇円に、平等割額一六、

## 嘉瀬小で農作業の体験学習



十月二十六日、嘉瀬小学校グラウンドで、嘉瀬農協青年部とPTA役員の協力により、稲の脱穀作業の体験学習がおこなわれました。稲束を運んだり、作業風景を写生したりで児童は大喜び。この稲はもち米で、精米された後に農協青年部から校内のもちつき大会に寄贈されます。

現在金木町の保険税は表2のように決して他市町に比し高くはありません。しかしながら九月三十日現在「金木町国民健康保険特別会計」は一億一千五百四十万円の赤字を抱えるに至り、国保財政は窮迫しており、破綻寸前です。皆さんには何卒深く御理解下さいまして、医療費の節約（病院に行かなくともよいよう健康を維持する）に御協力下さいませよう、お願い申し上げます。

# 文化祭り 町民で賑う

「第十三回町民文化祭と」  
第七回町産業まつりが、さ  
る十一月二日から四日まで  
の三日間、中央公民館とト  
レーニングセンターを会場  
に開かれ、延べ約三千人の  
町民で賑いました。  
中央公民館では、保育所



や児童館、幼  
稚園児らによ  
る遊戯などの  
学芸発表が行  
われたほか、  
カラオケ音楽  
祭、子供マン  
ガ映画の上映  
なども催され  
連日賑いをみ  
せました。  
また、農業  
者トレーニン  
グセンターで

は、習字、図画、工作をは  
じめ農産物の展示やリンゴ  
品種当て競技などが催され  
親子で楽しんでいました。  
入賞者は次のとおりです。

- ▼書道||金賞  
中川悦子(金小一) 今泉(嘉  
小一) 外崎剛生(金小一)  
秋元理香子(金小二) 白川  
香奈子(川小二) 原田千夏  
子(嘉小二) 田村真樹子(喜  
小二) 秋元久美子(金小三)  
浅利寿美子(川小三) 吉村  
裕子(喜小三) 杉山圭子(金  
小四) 津川友紀(金小四)  
大橋力也(喜小四) 一戸郁  
哉(金小五) 白川豊仁(川  
小五) 外崎時子(喜小五)  
加藤千里(金小六) 泉谷有

香(川小六) 中村美子(喜  
小六) 吉崎由美子(南中一)  
小野真由美(南中二) 徳田  
明美(金中三)

▼図画||金賞

新岡正悟(金小一) 山田大  
成(金小一) 工藤謙吾(喜  
小一) 泉谷圭省(川小二)  
米塚貴博(嘉小二) 藤元葵  
(喜小二) 鈴木章博(喜小  
三) 今純子(喜小三) 阿部  
美智子(喜小三) 新岡朋恵  
(金小四) 成田美由紀(川  
小四) 大橋力也(喜小四)  
米谷敬子(金小五) 泉谷昌  
克(川小五) 伊丸岡里美(喜  
小五) 豊川貴弘(金小六)  
其田光平(川小六) 加藤宏  
美(喜小六) 野上大志(金  
中一) 日置富美子(金中二)  
須崎准子(南中三)

▼工作||金賞

秋元理香子(川小一) 角田  
さやか(金小二) 尾野さや  
香(金小三) 原田一八(嘉  
小四) 成田雅彦(金小五)  
松川雅子(嘉小六) 秋元百  
合子(金中一) 鳴海幸雄(南  
中二)

▼将棋大会

小学校の部||一位鳴海順一  
(嘉小五) 二位今博仁(嘉  
小五) 三位渋谷和樹(金小



(四) 五十嵐雄一(金小五)  
中学校の部||一位斎藤大啓  
(金中二) 二位伊藤高文(南  
中三) 三位上雅秀(金中  
三) 小笠原一仁(金中二)

一般の部

一位伊藤徳治 二位木村治  
利 三位桜庭日出男、竹内  
信夫

▼囲碁大会

Aクラス||一位藤元由光  
二位菊地清隆 三位松谷直  
毅、浜田君春 Bクラス||  
一位河田茂男 二位山中弘  
行 三位奥野秀樹、沢田孝  
▼カラオケ大会  
一位中村園家 二位今ひで  
三位高松久治

▼奴デイスコンテスト

一位今かつ子 二位今玲子  
三位今榮子

## 外崎さんに 勲六等瑞宝章



このたびの高齢者叙勲で、  
外崎惣五郎さんに勲六等瑞  
宝章が贈られました。外崎  
さんは昭和三十一年から四  
十三年まで連続三期金木町  
議会議員として活躍された  
功績が認められたものです。

## 町に防犯灯(五基)を寄贈

||東北電力・五所川原営業所||



さる十月十二日、東北電  
力株式会社五所川原営業所  
の藤村義男所長が庁舎をお  
とずれ、昭和六十二年秋の  
サービス旬間の一環として、  
町へ防犯灯五基を寄贈しま  
した。

## 町子ども会育成連合会を表彰

県子ども会育成連創立20周年記念



金木町子ども会育成連合  
会(西村万吉会長)が、こ  
のたび、県子ども会育成連  
合会創立二十  
周年記念式典  
の席上で表彰  
されました。  
これは、同  
会が長年にわ  
たり地域ぐる  
みで子ども会活動の充実と  
少年教育の振興に尽した功  
績が認められたものです。



# 永年の功勞に感謝 商工会で80人を表彰

金木町商工会（今誠康会長）では、十一月三日、町内の商工業発展に寄与した八十名の従業員に感謝状を贈り、永年にわたる功勞を讃えました。

受賞者は次のとおりです。

▼勤統三十五年 今佐一郎（今与建設）加藤定一（同）外崎広（又一製材）▼同三十年

成田ユキ（尾野病院）伊南せつ（入ノそばや）▼同二十五年 今勝広（今与建設）成田幸子（新岡商店）吉村ノブ（又一製材）高橋勝治（同）▼同二十年 秋元ちえ（白兼ストア）白川愛子（又一製材）▼同十五年 伊藤愛子（尾野病院）白川ヨシエ（同）成田悦子（同）三浦カナ（同）工藤初美（木村製材所）木村茂子（津島医院）土岐忠義（藤本石油）

原田英次、角田昭太郎 金木町長賞 工藤正見、泉谷国博、古川幸治、加賀谷勝雄、吉田進、新岡喜代一、川口隆、斎藤保美子、岡田さな、角田昭太郎 青森県農協中央会長賞 工藤正見、中谷繁、青森県経済農協連合会長賞 工藤正見、三湯成太郎、工藤繁勝、松川清一、成田俊造、吉崎清蔵 金木地区農業改良普及事業協議会長賞 三湯成太郎、工藤繁勝、泉谷宣正、泉谷加千子

木村治（金木自動車学校）板谷一枝（松山呉服店）山形れき子（松野美容院）▼同十年 黒滝俊秋（斜陽館）白川ユキエ（須藤呉服店）藤元生（尾野病院）小松久（渋谷歯科）小野栄子（今与建設）中村よね（スーパ一なりた）原田セツ子（同）浜田秀美（藤本石油）小野正（金木自動車学校）櫛引豊（角平商店）田中一雄（金木町商工会）▼同五年 櫛引真理子（尾野病院）山田サダ（同）木村育世（津島医院）大橋久雄（栄建設）中谷栄子（スーパーなりた）

佐藤サダ（同）土岐紀久（藤本石油）白川早苗（金木自動車学校）沢田梅（同）油谷キミエ（白兼ストア）櫛引照明（津軽信用金庫金木支店）其田たき子（白百合美容室）前田純子（同）白川昭次（又一製材）古川角雄（金木町商工会）泉谷繁子（岡田縫製）田中ゆう子（同）加賀谷正代（同）岡田とも子（同）今成子（同）西村レイ（同）加藤カツ（同）古川ミ子（同）小松節子（同）井沼しづ（青銀金木支店）秋谷礼子（同）▼同三年 鎌田由美子（尾野病院）米谷栄子（同）山田艶子（同）吉村テチ（同）吉崎禮子（同）今由紀子（長内呉服店）白川朋生（角平商店）米塚礼子（白兼ストア）藤本良子（外崎菓子店）小野優子（セイセイ薬局）葛西観穂子（ルコ美容室）山中レン（いしおか）津島華子（田中良治登記測量事務所）山本佳子（北川本店）伊藤千香子（岡田縫製）伊藤りつ子（同）大橋トミ（同）大橋美津子（同）宮崎弘子（同）今かつ子（同）芹川光子（斜陽館）芦田たけ子（福山商店）

# 第13回 町産民業 第7回 延べ3,000人の



▼水稲育苗コンクール  
最優秀賞 工藤正見、優秀賞 三湯成太郎、工藤繁勝、優良賞 泉谷国博、古川幸治、加賀谷勝雄、吉田進、新岡喜代一、川口隆  
▼農林産物品評会  
金賞 斎藤保美子（キャベツ・小豆）原田英次（りんご）岡田さな（白菜）  
▼水稲良質多収共励会の部  
最優秀賞 角田昭太郎 優秀賞 中谷洋一、中谷繁 優良賞 松川清一、成田俊造、吉崎清蔵  
青森県知事賞 工藤正見、

原田英次、角田昭太郎 金木町長賞 工藤正見、泉谷国博、古川幸治、加賀谷勝雄、吉田進、新岡喜代一、川口隆、斎藤保美子、岡田さな、角田昭太郎 青森県農協中央会長賞 工藤正見、中谷繁、青森県経済農協連合会長賞 工藤正見、三湯成太郎、工藤繁勝、松川清一、成田俊造、吉崎清蔵 金木地区農業改良普及事業協議会長賞 三湯成太郎、工藤繁勝、泉谷宣正、泉谷加千子



# 思いやりの心を育てよう

- 隣人におもいをかける福祉の灯
- みんなで築こう豊かな老後
- 健やかな子供をはぐくもう愛のひと声



## 北津軽郡社会福祉大会

第四十回北津軽郡社会福祉大会が十月九日、北郡町村の関係者約三百人が参加し、金木町中央公民館で盛大に開催されました。

大会では、花田一北郡社会福祉協議会長があいさつしたあと、地域社会に著しい功績のあった一団体二十四名が表彰を受けました。続いて北村県知事のメッ



セージが披露され、木村章一北郡町村会長らが祝辞を述べました。

午後からは金木小学校児童とお年寄りと一緒に演じた劇が発表されたほか、「高齢化社会と社協活動」をテーマとし、在宅福祉サービスの映画が上映され、映画の中から取り上げられた問題点を中心に熱のこも

った質疑が展開されました。表彰受賞者（金木町分）は次のとおりです。

沢田繁一、米谷甚九郎、白川慎一、白川哲子、小山内嘉一郎、扇松会（白川章一会長）

## 町社会福祉大会

金木町社会福祉協議会主催による町社会福祉大会がさる十月二十四日、お年寄りや福祉関係者ら約五百人が集り、金小体育館でおこなわれました。



大会は、花田一大会長のあいさつに続き長寿者と功労者の方々に表彰状と感謝状（九団体三十三名）が贈られ、また、このあとの児童のお年寄りをテーマにした作文朗読や老人クラブの芸能発表などに盛んな拍手が送られました。表彰受賞者は次のとおりです。

わかちあう幸せ  
赤い羽根共同募金



共同募金運動中  
共 実 施 中

▼青森県社会福祉大会表彰  
津島俊雄、伊藤文雄、原田清治、中谷豊年、今重雄、▼特別顕彰（九十五歳以上の長寿者）  
浅木似知、工藤りそ、黒滝善之助、古川とめ  
▼特別表彰（大口寄付者）

小山内嘉一郎、葛西雪丸、▼社会福祉功労者  
沢田繁市、秋谷勇助、石戸谷欣一、川瀬恵久子、外崎セツ、泉谷久治、川倉小学校青少年赤十字奉仕団  
▼八十歳以上の長寿者夫婦  
太田助七・みへ、中西千次郎・ヤエ、夏坂仁八・ちな、伊藤久雄・キサ、沢田茂太郎・ソノ、泉谷豊次郎・ヨシヲ、工藤源三郎・トセ、山中利助・シデ、原田九仁四郎・シナ、今由太郎・カ子  
▼米寿（八十八歳）長寿者  
長内ナチ、秋元ハル、小笠原アネ、白川由太郎、田中栄太郎、白川豊太郎、白川栄吉、白川かし、今ココ、芦田とめ、其田栄作、新谷カヤ、其田サナ、三潟さくら、外崎惣五郎、秋元ソテ、野宮さよ、山中利助、伊藤タミ、沢田ソノ、平山タキ、岡田竹松、白川志て、桑田豊吉、今ハツ、古川佐一郎



# 教育随想 ⑥

金木南中学校長 宮本昭夫



昭和二十三年四月に、教師としての辞令をいただきから、間もなく四十年に及ぶ教職生活を終ろうとしています。

さて、私は生粋の弘前生れで、陸軍中尉の父に厳しく躾られ、戦時中、中学校四年生の時に、陸軍特別幹部候補生第一期操縦生として、特攻隊員を志願、入隊し、あと二ヶ月位で出撃という時に終戦となり、窓ガラスがこわれ、板を釘打ちして補修した列車に乗り、軍服姿で夜こっそり自宅に帰ったことは、今でも忘れられない。私の人生の思い出であります。

しかし、その後ちよっとした機会から教育界に入ることとなり、当学区の子どもたちを「創造性の豊かな生徒」にするために日夜頑張っておりますが、この間現在の学校教育について、常に考えてきたことがありますので述べさせていただきます。

それは、今日の「学校批判」の大部分は、視点をほんの少し転じれば「教師批判」のものである。大多数の人々は、それぞれ親であり、わが子を教師に託しているため、学校教育批判の形でものを申している。日本的な手法の一つとして、直接に教師にものを申すことをしない。さらに消極的な人々は「塾への期待」という形で（教師離れ）をすることもある。

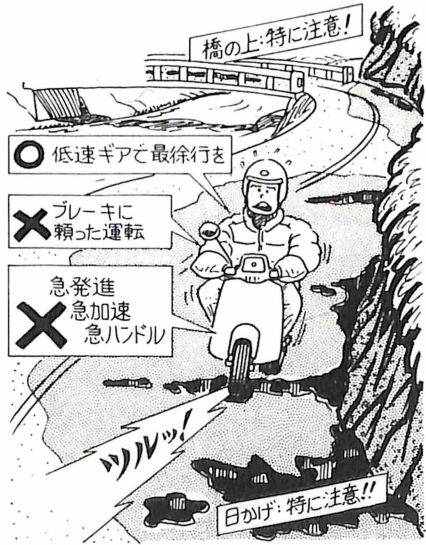
親たちは確かに受験過熱に追われ、一方では家庭の役割を見失ったままで学校への要求のみを増大している。「不満民族」とよばれる社会傾向が責任転嫁の形で教師に投げかけられていることも事実であろう。しかし、子どももまた親と同じ程度に学校生活への不満を持って、その知らねばなりません。

このような批判の過中にあって、教師自身がみずからを含めた仲間たちの仕事と、その生き方に背定感を持つこともまた少ない。それはもはや「聖職者か、労働者か」という観念的な次元の問題ではなく、みずからが「子どもたちにどれだけ役立っているか」という根本的な問題にさかのぼって問いたださねばならない段階に至っていると思います。

しかし、教育重視の方向は、百年を経てようやく一つの路線を見いだすところまで来たといえましょう。武士の権力を知識の威圧に変えた時代は去り、羽織袴で銭ないものは、学校教員か家相見か」と皮肉られた時代も過ぎました。着実、まじめ、親切」であるが、「内向的、卑屈、偽善的、世間知らず」と評された教師の時代も終わろうとしています。そして、今こそ教師に寄せられる教育批判を、教師自身の力で打開せねばならない時代が到来したのだとと考えています。

## 交通安全・バイク編

### 凍った道路を走るとき



氷の上が滑りやすいのは、皆さんもよくご存じだと思います。ですから好んで凍った道路を走ろうとする人はいないでしょう。しかし、運転中には好むと好まざるとにかかわらず、凍った道路を走らなければならないときがあります。そんなときは、スリップによる事故を起こさないために、次のような点に注意してください。

- ▷ブレーキに頼った運転はできるだけしない
- ▷ギア変換のできるバイクは低速ギアで最徐行をすること
- ▷急発進、急加速、急ハンドルは厳禁です
- ▷ブレーキを使用するときは、タイヤがロック状態にならないようにする

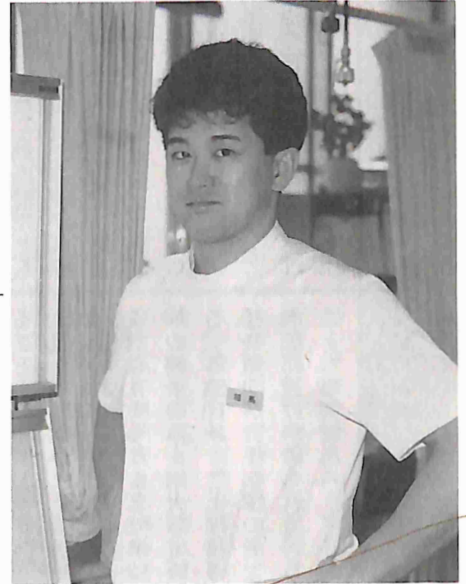
日かげの多い道路の側端や橋の上などは凍りやすく、また溶けにくい場所なので、特に注意して走ってください。

# 金木病院カルテ②⑥

## 免疫について

金木病院内科 相馬 純平

十月十二日、マサチューセッツ工科大学教授利根川進氏が、日本人として初めてノーベル医学・生理学賞を受賞しました。その研究内容は免疫学に関するもので病原体などの抗原から、それをやっつける抗体ができるメカニズムを分子生物学のレベルで明らかにしたものでした。



てBリンパ球による抗体産生により生体の防御はなされていきます。

自然界には数億もの抗原が存在することがわかっていますが、それに対応する抗体が産生されず。ではそのメカニズムはどうなっているのか少し説明します。Bリンパ球は骨髄の中で作られ血液の中で成熟していきませんが、病原体が体内に侵入しBリンパ球の表面にキヤッチされると、Bリンパ球はさらに成熟し、プラズマ細胞となり、その病原体に対応する抗体を大量に生産し、これに抵抗するわけです。Bリンパ球の寿命は一週間程度ですが、あるものは

記憶細胞となつて、血液中に数年以上とどまり、病原体の再度の侵入に備えます。

たとえば、インフルエンザウイルスが生体内に入ると、それに対する抗体が作られて、カゼが治る訳です。抗体が体の中にできて自然治癒するまでの間の様々なカゼの症状を薬にして患者さんの治癒力を高めるのが私たちの役目であり、そのために薬を処方しています。カゼは薬で治る訳ではありません。基本は患者さんの免疫能であり、それが低下しないように規則正しい生活とバランスのとれた食事、適度な運動を心がけて下さい。

### 人口と世帯

	10月31日現在	前年同月比
男	6,659人	- 80
女	7,206人	- 91
計	13,865人	- 171
世帯数	3,918 <small>世帯</small>	- 3

### 戸籍

### の窓

十月届出

### おめでとう

- 野呂 昌代(幸) 市嘉瀬
- 白川 洋子(清) 文沢部
- 白川 智尋(稔) 金木
- 角田 淑乃(正) 樹金木
- 唐牛 悠(忍) 金木
- 加藤 舞(賢) 治喜良市
- 吉崎 恵(ふじ子) 金木
- 三上 一宏(一) 次神原
- 内海 健太(清) 三金木
- 秋元 真也(清) 光嘉瀬
- 川越 麻伊(幸) 雄神原

### おしあわせに

- 逢坂 和志(由) 廣金木
- 長尾多江子(好) 晃金木



### はじめまして

昌代ちゃん  
9月29日生まれ  
体重 3,230グラム  
嘉瀬  
野呂幸市さんの長女

### おくやみ

- (渋谷) 雅彦(嘉四丈) 原五所制
- (山中) 米美(一) 男嘉瀬
- (角田) 正由(定) 由金木
- (伊南) 和枝(忠) 雄市浦村
- (工藤) 正浩(滝) 雄嘉瀬
- (山内美智子) 盛 雄(五所制) 嘉瀬
- (小松) 稔(三) 俱嘉瀬
- (鳴海) 照子(喜) 八(五所制) 嘉瀬
- (今) 文仁(榮) 三(弘前市) 嘉瀬
- (藤井) 修子(清) 一(金木) 嘉瀬
- (木下) 清勝(清) 一(嘉瀬) 嘉瀬
- (徳田) 俊子(兼) 一(中里町) 嘉瀬
- (平川) 久信(兼) 久嘉瀬
- (古川智恵子) 富士雄 喜良市
- (宮越) 兼光(67才) 嘉瀬
- (倉) ハル(83才) 川瀬
- (榎引) 榎衛(58才) 嘉瀬
- (神) 豊三郎(79才) 金木
- (原田) 勘作(83才) 中柏木
- (近藤) 平内(83才) 川倉
- (三橋) つな(63才) 川倉
- (夏坂) 仁八(81才) 金木
- (原) 直次郎(88才) 金木
- (今) 豊八(74才) 喜良市
- (山中) 兼光(67才) 嘉瀬
- (倉) ハル(83才) 川瀬

### 「あいさつ運動」金木町教育委員会

- 朝おきたら家族で....."おはよう"
- 道で出あった人にも....."おはよう"
- 学校で、職場で....."おはよう"